

日本哲学史研究

第 1 号

和辻哲郎「風土」論の可能性と問題性……………藤田正勝…一

幻視された「自己」……………伊藤徹…一六

退歩と邂逅——西洋哲学から思索的対話へ……………ブレット・デービス…三六

西田哲学の「転回」と「歴史哲学」の成立……………杉本耕一…六七

2003年8月

京都大学大学院文学研究科
日本哲学史研究室紀要

執筆 者

藤 田 正 勝

京都大学教授

伊 藤 徹

京都教育大学助教授

ブレット・デービス

日本芸術振興会外国人特別研究員

杉 本 耕 一

京都大学大学院文学研究科後期課程在学中

日本哲学史研究 第一号

二〇〇三年八月五日 印刷

二〇〇三年八月一〇日 発行

発行者 京都大学大学院文学研究科

日本哲学史研究室

京都市左京区吉田本町

印刷所 有限会社 オプト

京都市中京区泉正寺町三二八

STUDIES
IN
JAPANESE PHILOSOPHY

NIHON TETSUGAKUSHI KENKYU

Vol. 1

August, 2003

*The Possibilities and Problems of Watsuji Tetsuro's Theory
of Climate and Culture* Masakatsu FUJITA

The Self as an Illusion Toru ITO

*Step Back and Encounter: From Western Philosophy
toward a Dialogue of Thought* Bret DAVIS

*A "Turn" in Nishida's Philosophy and the Formation of his
"Philosophy of History"* Koichi SUGIMOTO

DEPARTMENT OF JAPANESE PHILOSOPHY
GRADUATE SCHOOL OF LETTERS
KYOTO UNIVERSITY

Kyoto, Japan